



富士宮高校会議所

富士宮高校会議所

静岡県富士宮市西町16-18

「SDGs実践マスマス元肥（げんぴ）を 使って、富士宮をマスマス元気！！」



Action

富士宮市のニジマス養殖量は日本一である。ニジマスの残渣処理について調べたところ産廃処理していることがわかった。このニジマスの残渣を地元で有効活用できれば、炭素排出減、持続可能な社会の形成、SDGs持続可能な開発目標の達成に役立つと考えた。そこで、同じく地元の特産である朝霧牛の糞尿とコラボして堆肥化できないか検討し成功した。

開発した「マスマス元肥」を広め、この堆肥が有効な農産物を見つけ、さらに二次加工してスイーツ等の製造を行い、ビジネスとしての成立させることが低炭素社会、持続可能な社会作りには不可欠ではないかと考え、実践した。また、地域にSDGs実践活動を普及するために、SDGsコンテストを主催した。今年はさらにSDGsについての小学生向けの自由研究講座を開催したほか、「SDGs実践マスマス元肥を使って、富士宮をマスマス元気！！」というテーマでクラウドファンディングを企画し成功させ、PR及び次のステップへ進むべく資金も確保した。